

# NEWS RELEASE

---

報道関係各位

2014年6月5日  
一般財団法人榎尾俊雄記念財団

## 「榎尾俊雄発明記念館」の展示を拡大

6月10日より時計、電子楽器などを公開

このたび榎尾俊雄記念財団は「榎尾俊雄発明記念館」に「時の部屋」と「音の部屋」を新設し、時計・電子楽器などを6月10日より一般公開いたします。



時の部屋



音の部屋

「榎尾俊雄発明記念館」は、2012年5月に逝去した元カシオ計算機会長の榎尾俊雄が残した発明品を展示・公開するため、数多くの発明を生み出した自宅を改装し開設したものです。昨年6月より一般公開し、カシオ計算機の最初の製品である世界初の小型純電気式計算機「14-A」や、世界初のパーソナル電卓「カシオミニ」などの代表的な計算機を展示しています。

このたび公開する品目は、時計、電子楽器と事務用情報処理装置「ADPS(アドプス)」です。これらは、いずれも計算機の技術を応用して榎尾俊雄が開拓した事業分野です。世界初のオートカレンダー機能を内蔵した腕時計「カシオトロン」、さまざまな自然楽器の音色で演奏ができる電子楽器「カシオトーン 201」、ユーザーによるプログラミングを不要にした「ADPS R1」などを展示します。

「時の部屋」では榎尾俊雄が「時間は1秒ずつの足し算である」と考えて計算機の技術を生かした時計を開発したこと、「音の部屋」は音楽を好んで聴いたが楽器を演奏できなかったので簡単に演奏を楽しめる楽器の開発に取り組んだことなど、発明の経緯も合わせて紹介しています。

今後も同館では展示を通じて計算、時間、音楽、情報に対する榎尾俊雄の発明と考えを伝え、役立てていただくことで社会の発展へ貢献することを目指します。

<新たに展示される主な製品>



カシオトロン



カシオトーン 201



ADPS R1

**カシオトロン (1974 年発売)**

大の月・小の月も自動で判断して正しい日付を表示する「オートカレンダー機能」を世界で初めて搭載した腕時計。

**カシオトーン 201 (1980 年発売)**

自然楽器に近い音の変化を実現する「母音・子音システム」を搭載し、さまざまな自然楽器の音色で手軽に演奏が楽しめる電子キーボード。

**ADPS R1(1989 年発売)**

ユーザーが入力した伝票を自動で整理し、コンピュータ言語によるプログラミングをしなくてもさまざまな経営情報を簡単に出力できる事務用情報処理装置。

<榎尾俊雄発明記念館の概要>

所在地：東京都世田谷区成城 4-19-10

設立日：2013年5月15日

開館時間：9時30分～16時30分

休館日：土曜、日曜、祝日、年末年始、夏季休暇（開館日はWebサイトに掲載）

入館料：無料（入館にはWebサイトからの予約が必要です）

Webサイト：<http://kashiotoshio.org>

<榎尾俊雄記念財団の概要>

正式名称：一般財団法人榎尾俊雄記念財団

事業目的：榎尾俊雄発明記念館の運営など

設立日：2012年3月8日

理事長：榎尾 隆司